



きりん組  
2024年度 3月  
尚徳福祉会 生麦保育園

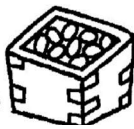
寒さの中にも、少しずつ春の暖かい日差しが感じられるようになったこの頃。緑葉や色鮮やかな花々が咲き始め、春もそこまでやってきたようです！フリージアの球根を植えてから、月日が経ち、いつお花が咲くかな？と心待ちにしている子どもたち。クラス全員の球根から芽が出て来て、「やっと出てきた～！」と安堵している様子もありました。フリージアのお花が咲く頃にはもうぞう組です♪

## 最後のチーム替え

きりん組になってから月の節目に席替えを行ってきました。どんなチーム名にしたいのか子どもたちと一緒に考えてきました。今回のテーマは、みんなに初めての『宿題』を出しました。みんな初めての宿題にニコニコしていました。翌日、席替えの時間になると「宿題やってきたよー！」との声、「忘れちゃった」と正直な声(笑)みんなの声を合わせて最後のチームは『みんなが好きな絵本』にしました。



今年の節分は、予告方式で担任が鬼になるからね～と事前に伝えてありました。「先生にお豆投げの楽しみ～！」と張り切っていました。当日節分の意味を話しているときに「みんなのお腹にはどんな鬼がいる？」と聞くときりん組らしい正直で面白い返答が。(笑)そこで急遽、自分のお腹にいる鬼を退治しようという流れに変更しました！子どもたちと話し合って活動を進めていくことがほとんどになった今日この頃♪自分の中にある鬼に向かって「鬼は外ー！」と元気よく豆を投げていました☆



ひな祭り制作をしました。全行程、子どもたちが一人で作り上げた作品です。保育者が作った見本を見ながら、「簡単♪簡単♪」と言っていたがいざやってみると「むずかしい。」と言っていました。様々な素材を使い、お花紙が破れないように優しく扱うのが大変だったようです。



## そらまめくんのまいにちはたからもの

「今日は何の絵本にする？」そう言ってワクワクしながら本棚を見つめます。一冊の本を手に取り読み始めました。そらまめくんたちの一年を題材にした絵本。きりん組のみんなとの思い出が蘇りながら、なんだかこちらがウルウルとしてしまいました。「きりん組さんでの生活もあと少しでおしまいなのよ」と伝えると「さみしいなあ」と子どもたち。春になるまで、たくさんの思い出を作って楽しく健康に過ごそうねと約束しました。とても素敵な内容の本です。機会があれば、ぜひこの時期にお子さんに読んであげてください。

## 来年度はいよいよぞう組になります！！

4月に「きりん組さんだぁ～」と嬉しそうにしていた子どもたちがあっという間にぞう組、年長児になる日が近付いてきました。春夏秋冬、楽しかったこと面白かったこと悲しかったこと嬉しかったこといろいろなことがあり、心も体も一回り大きく成長しました。ぞう組への進級の気持ちを聞いてみると「楽しみ！」とワクワクしている子ども、「きんちょうする」と少し不安気な子どもと様々です。今のぞう組のお友だちとの関わりは、うさぎ組だった頃から多くあり、憧れの気持ちが大きくあるようです。「ぞう組さんになったら、あんなに早くリレー走れるようになるのかなぁ？」と言ったり、「ぞう組さんみたいに折り紙上手になれるのかなぁ？」と言ったり。進級まであと少し。数カ月後、どんな姿で過ごしているのか楽しみです♪

一年間、様々なことにご理解・ご協力をいただきありがとうございました！